



2025年6月24日 №.3  
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

建交労

2025年夏季闘争推進ニュース

## 県警・検察はただちに3人を釈放せよ 6月23日広島県本部が記者会見

広島県警・東広島警察署は、広島ダンプ支部がとりくんでいる「企業組合エバー運輸」の役員である、

「武田さん・岩男さん（5月15日）、山田さん（6月4日）」に「貨物自動車運送事業法違反（名義貸し行為容疑）」で逮捕し、長期にわたり今もなお不当な勾留を続けています。

警察は、捜査の名の下にダンプ組合員の取引先への暴言と脅しをおこない、組合員の仕事が干される事態が発生しています。警察・検察の人権侵害・異常な捜査であることを告発するため、6月23日に広島県庁記者クラブにおいて、広島県本部、企業組合（広島ダンプ支部）の組合員、全国ダンプ部会、弁護団による記者会見を実施しました。



## 6.21 故遠藤晃さんを偲ぶ会を開催 各組織から100名余が参加



昨年12月1日に急逝された東京都本部書記長の「故遠藤晃さんを偲ぶ会」が6月21日都内で開かれ、建交労や関係団体などから100名余りが参加しました。

冒頭、東京都本部の松田執行委員長が挨拶し、続いて会場に飾られた遺影に向かって参加者が献花しました。足立浩中央執行委員長が献杯のあいさつをおこなったのち、遠藤さんの活動を振り返る写

真がスライドショーで放映されました。参加者は、歓談しながら遠藤さんの思い出を交流しました。続いて、建交労首都圏運輸労使協議会の成瀬大輔会長、東京都本部顧問の笹山尚人弁護士、東京地評の矢吹義則議長、神田支部の上村誠執行委員長がそれぞれ遠藤さんとの思い出を述べ、うたごえの大熊啓さんが追悼の歌唱をおこない、遠藤さんとの早すぎる別れを惜しみました。